

近所にカミナリ親父が必ず居てさ、自分の子も近所の子も分け隔て無く怒つてくれた。今、そんな事したら・・・。怒られたり、悔しかつたり、寂しかつたり、不安だつたり眠れない夜を経験して強くなつていくんだろうけど、乗り切れる?

乗り切るしかないんだけどね。それで泣いちゃえればいい。すつきりするかもしない。大きな声でえくくんつて堂々と泣いちゃえ、若者の特権だ。友



これからのお供達

PTA会長 天野武雅

都留高校 P.T.A.に携わり3年目を迎えました。なんとかやつてこられたのも皆さんの支えがあつたからです本当に感謝しています。ありがとうございます。

達の前で、堂々と、鼻水垂らしながら、これから、別々の進路へ進む子供達、そして見守る親。

宗教戦争、温暖化、地震、豪雨、問題山積、昭和は昭和で大変だつたけど昭和の時代は良かったな！

社会に出て、理不尽な事
言われる事もいっぱいある。切れないので、聞きながら気持ちを整理してしつつ、
えて来たんだから。



PTA新聞打ち合わせの様子

（なめられてたまるか）
PTA新
（決して Yes Man に
なんかならないで。
ありがとう、ごめんね、
ちゃんと言える？ 言えた
ら、言つてくれたら気持
ちいい言葉だよね。 食べ終つてごちそ
うさまおいしかつたつて言える？ そく
な大人になつてほしいな。

これから楽しい人生が待っています。夢と希望を胸に生きて下さい。辛くなつたら泣いたつて、愚痴たつていい。

平成31年3月1日発行
都留高校PTA
印刷(株)大月プリント社

本校は1900年に開校した、県内屈指の伝統校です。

現在は、郡内東部地域唯一の全日制

普通科高校として、毎年安定した進学実績を挙げており、卒業生は既に3万4千名を数え、県内はもとより国内外で活躍しています。その伝統の積み重ねとして、2020年には創立120周年記念式典が予定されています。

る人材を育成する)
＊個性と能力を最大限に伸長させ、
第一希望の進路実現を図る。
(生徒一人ひとりを大切にし、その夢

をあきらめさせない)
この目標実現に向けて、立地する大
月市と包括連携協定を締結し、更には
首都大学東京や県内大学あるいは複数
の企業との連携を促進しています。

域も少子高齢化が急激に進行し、結果として、本校の定員が削減されていける現実です。

しかし、このような状況であるからこそ「郡内東部地域における有為な人

「材を輩出する」という本校の使命を再確認し、今年度より新たに次の2つの教育目標を設定しました。

* 総合的な人間力を高め、
次代の地域と日本を担うグローバル人材育成する。

（変化の激しいこれから）
社会を生き抜く力を培い、グローバルな視点とローカルな



教育目標について

學校長渡邊信介



光陰矢のごとし

三年次主任 雨宮直人

学年主任になつて三年。三
年前に入学してきた生徒は、
もうすぐ卒業を迎えます。保
護者の皆様には、これまで本
校の諸活動に対し、寛大なご
理解と多大なご協力をいただ
きありがとうございました。
この場をお借りして御礼申し
上げます。

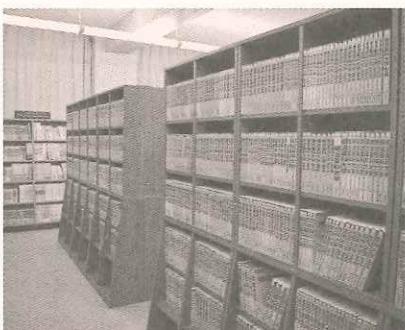
社会で必要とされる力

進路指導主事 七澤浩彦

保護者の皆様には、日頃より本校進路指導部の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

した。数日後、体育館での身体計測の際、アリーナ入り口には、整然と並べて脱がれた赤色の上履きが。それを見た2・3年生の「おー、すげえ！」の声。また、普段から明るく笑顔で挨拶をしてくれる生徒に、頼もしさと可能性を強く感じました。そんな生徒たちと、学校生活と一緒に過ごしてきました。スキー教室や修学旅行は楽しい思い出です。

学園祭は、年を追うごとに生徒の成長が実感できる行事でした。今年度の三年生のリーダーシップは見事なものでしたが、引っ張つてもらうだけの一年生だったことが懐かしく感じます。部活動でも、頼もしい先輩に成長してくれていたと思います。受験においても、部活を引退した後、それぞれが一生懸命受験勉強に打ち込んでいた姿が印象的です。



新しい自学研鑽室

好な人間関係を持つている人物で、さらに学力を兼ね備えている学生」を望んでいます。これは、高校三年間を学力の向上だけに費やし、大学進学後に情熱や夢・好奇心に欠けていると感じている学生が増えているからです。高校卒業後はさらに、人間力を磨いてほしいと思います。

生徒会活動

生徒会指導主事 笠井寛仁

都留高校では、今年度も九割近くの生徒が部活動に参加しており、文武両道を実践していることを示しています。

これは、生徒の努力はもとより、保護者の方々の御支援あつての賜物と感謝申し上げます。

五月の県高校総体では学校別順位で男子が八位、女子が十四位の成績でした。水泳部男女が準優勝、ハンドボール部が男女それぞれ三位、空手部女子が団体形で四位、男子ソフトテニス部が四位に入る活躍を見せました。関東大会には、男子ソフトテニス部、ハンドボール部（男女）、空手部、ワンダーフォーゲル部、陸上部が 出場を果たしています。

一方、八月に長野県で開催された全国総文祭には、書道



体育祭（大縄跳び）

部、文芸部、合唱部、囲碁将棋部、地球物理部が登場しました。十一月の県高等学校芸術文化祭でも各部がめざましい活躍を見せ、来年度佐賀県で開催される全国総文祭に、書道部、写真部、地球物理部、新聞同好会が登場権を獲得しました。今後も各部の活躍が期待されます。



平成三十年度『都留高探究プロジェクト』について

総合企画係 石原 みち代

H30「都留高探究プロジェクト」主な研究テーマ

- ・大月遺跡から古代郡内の様子を調べる
【社会科学研究発表大会優秀賞(県2位)受賞】
- ・甲州街道のおもしろい地名
【社会科学研究発表大会奨励賞受賞】
- ・郡内小山田氏の研究
【社会科学研究発表大会奨励賞受賞】
- ・都留高校周辺の地名の由来
【社会科学研究発表大会奨励賞受賞】
- ・岩殿山礫岩層の起源
【自然科学研究発表大会芸術文化祭賞(県1位)受賞】
- ・Mind Reading Egg は実現可能か
【自然科学研究発表大会教育長奨励賞(県2位)受賞】
- ・ウスバキトンボの飛翔能力の性差
【自然科学研究発表大会教育長奨励賞(県2位)受賞】
- ・古民家再生計画
- ・蛙飛び込む道志の水
- ・子ども食堂
- ・都留高校周辺は安全なのか?
～災害時の対応について考える～
- ・駅で通訳案内～大月の活性化に貢献
- ・野球と地域教育
- ・地域の人たちを支えるために
- ・子どもがのびのび成長できる環境を考えよう!
- ・LGBT
- ・大月空襲を次世代に伝える
- ・桃太郎伝説について
- ・測量して都留高校のジオラマを作る
- ・往診の必要性
- ・「数学嫌い」を減らそう!～高校生による地域での学習支援の可能性について～
- ・シオジの森を守ることの意味
- ・まだ間に合う工学

お知らせ

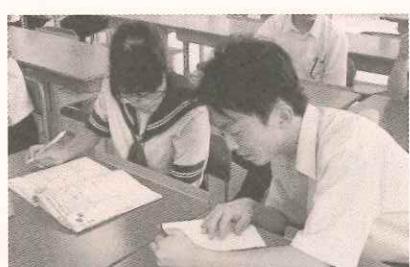
山梨県立都留高等学校は 2020 年に創立 120 周年を迎えます。

フィールドワーク、インタビューなど、体験活動を軸とした本校独自の課題研究プログラムである「都留高探究プロジェクト」では、今年度も一、二年生全員が約百のグループに分かれ、様々なテーマで探究活動を実践してきました。なかでも「岩殿山礫岩層の起源」「大月遺跡から古代郡内の様子を調べる」など、地域の自然や歴史について研究し、芸術文化祭賞等、校外の発表会でも高く評価されたグループや、大月市教育委員会と連携し、小中学校で継続的に学習支援を行っているグループ、「こども食堂」について社会福祉協議会でプレゼン

ーションを行ったグループなど、地域への強い関心がかかるテーマが例年以上に多く、「つる探」が、生徒が地域に出て、地域を知るだけではなく、地域との繋がりではなく、地域との繋がりで広げ、深めるものとして確実を実感しています。「つる探」が今後、生徒の成長はもとより、地域の活性化にも寄与する活動へとさらに発展していくよう、学校一丸となつてサポートしていくことを実感します。また、宜しくお願い申しあげます。



「子ども食堂」
(大月市社会福祉協議会でのプレゼンテーションの様子)



「数学嫌いを減らそう!
～高校生による地域での学習支援の可能性について～」
(大月東中学校での学習支援の様子)

事業すべきは今年度「大月市との包括連携協定」が調印されたことです。市町村と高校との連携は県内では四例目、普通科高校では初めてのことです。この連携により、SA事業や課題研究「つる探」などの活動をより一層活性化を行うことなどが期待されています。二つ目の事業として「SA事業」があります。今年度は

ききました。特筆すべきは今年度「大月市との包括連携協定」が調印されたことです。市町村と高校との連携は県内では四例目、普通科高校では初めてのことです。この連携により、SA事業や課題研究「つる探」などの活動をより一層活性化を行うことなどが期待されています。二つ目の事業として「SA



昨年度の海外研修（セブ島）での様子

S A (Super - Advanced Academic) クラスが二学年揃う」とから三学年合同の S A ミーティングが四月に行われました。入学早々の不安な気持ちを報告するともに、今年も S A クラスや一年次生全員がエネルギー教育の一環として訪問をさせて頂きました。都留文科大学とは大学への訪問とともに、大学の交換留学生が本校に来校して頂き交流を深めました。山梨大学とは「高大研」の研究校としてのみならず「継続育成プログラム (YAMANASHI-WAY)」にも本校生徒が参加しております。また、近隣小学生との交流として十四回目を迎える「わかるサイエンスフェスティバル」を今年度も行う事ができました。

来年度からはよりその効果を高めるため S A 事業を S A スタートや三月には海外・国内研修も行われます。S A キャンプ、S A サイエンスプロジェクトとして行つていく予定です。

今年度の連携推進事業

連携推進主任 木内政美



かがり火祭り巡回指導

支部活動報告

今年度、PTAとして初めて体育祭のお手伝いをさせて頂きました。水分補給、塩分補給を目的として給水ボイン

大月西支部長

市村恵美

※新役員の選出についても、積極的な立候補、推薦をお願いいたします。

月日	校内	支部	県P関係
4/10	入学式		高P連
4/18	P T A年次役員会・新旧常任役員会		
4/28	P T A総会・年次総会・クラス懇談会		
5/14			高P連第1回理事会
5/18			高P連定期総会
6/14	第1回P T A常任役員会		
7/6~7/7			関東高P連大会(栃木県)
8/4		かがり火市民祭り巡回指導	
8/20~8/21			全国高P連大会(佐賀県)
9/19		通学時マナーアップ運動	
9/20	第2回P T A常任役員会		
9/27	球技大会(給水)	球技大会(給水)	
10/11		P T A支部懇談会	
12/7	第3回P T A常任役員会		
12月中旬~		P T A新聞作成	
1/25			高P連第2回理事会
2/14	第4回P T A常任役員会・年次役員会		
3/1	卒業証書授与式		
*4/9	*入学式	} *は予定	
*4/17	*P T A年次役員会・新旧常任役員会		
*4/27	*年次総会・P T A総会・クラス懇談会		

P T A 年 間 行 事

トを設けました。当日はあいにくの雨で、「秋晴れの空の下でPTAの作つたキンキンに冷えた麦茶をいつきに飲み干す」とはいきませんでしたが、「体育館」というシチュエーション下でもその瞬間を存分に楽しもうとする都留高生のパワーを見るることができました。また小さな一步ではありますが、新しい試みとしてPTAの足

「徳は孤ならず必ず隣有り」
この言葉をご存知の方も多い
かもしません。

文化やスポーツで功績を残
された方々が必ずと言ってよ
いほど「支えてくれた人に感
謝」とコメントしますが、ま
さにこの言葉を表していると



徳不孤必有隣

塚目政勝



給水所の様子

跡づくりに寄与でき、光栄に思いました。

なく、自分を磨くために、あ
るいは責任を果たすために頑
張る。そして、その結果とし
て、自分を応援してくれる人
や助けてくれる人が現れたら、
感謝を忘れず、その人達を大
切にする。いつもそのように
過ごせたら良いですね。

思います。学校でも職場でも
思い起こしてみると、自分が
本当に頑張っていた時には応
援してくれた人や助けてくれ
た人がいたのではないでしょ
うか。または反対に、頑張っ
ている人を応援したいとか助
けてあげたいと思つた人、実
際にそれを行動した人も多い
のではないかでしょうか。

どちらも、決してそれを望
んだ結果ではなく、自然と生
まれた思いや行動だと思いま
す。人つて素晴らしいです。

三年間PTA役員をさせて頂き、学校に何回か行く機会が有り、子供達と同じ時間を共有する事が出来て役員をして良かったな」と思いました。新聞を通し保護者の方々に学校の様子が少しでも伝わると嬉しいです。原稿をご協力頂いた先生方、役員の皆さん、ありがとうございました。

平成最後のPTA新聞「リニューアル」しました。新しい新聞を是非見て頂きたいと思います。

編集後記

あいにくの雨で体育館の実施となつたため、PTA会員の皆様には見学をしていただきましたが、私たちPTA役員もPTA会員も一体となつて今後も良い関係を築いていければと思っています。

子供のためにと引き受けた役員でしたが、今まで関わりのなかつた人と繋がりがあり、楽しく活動することができました。

初めての体育祭の給水はこのような関係性の中で無事に終えることができました。体育祭で、時々起くるハプニングにも、先生方と子ども達が楽しんでいる様子を垣間見る

鯨岡直子

活動の輪を広げて